

砂川市第7期総合計画

子どもワークショップ



砂川市第7期総合計画

子どもワークショップを開催しました

～考えてみよう これからの砂川～

現在市では、今後10年間のまちづくりの基本となる新しい総合計画の策定作業を進めています。

これまで、市民の皆さんからまちづくりに対するご意見をいただくため、市民アンケートや目指すまちの姿の意見募集などを実施してきました。

計画の策定にあたっては、大人だけではなく、10年後にまちづくりを担う世代となる子どもたちの視点からも、「今後住み続けたいまちをつくるためにはどうしたらよいか」という意見を聞くため、市内の小中高生を対象に「子どもワークショップ」を開催しました。

子どもワークショップは、子どもたちの夏休み期間中を利用し、「考えてみよう これからの砂川」をテーマとして、3日間の日程で実施しました。

【参加者】

市内の全ての小学校、中学校、高校（計8校）から推薦をいただいた、小学5年生から高校3年生までの28人の児童・生徒

●1日目 7月31日(水)

見てみよう「わたしたちのまち」

バスで市内を巡り、各施設の概要やまちの様子について実際に目で見て学びました。



●2日目 8月5日(月)

考えてみよう「砂川のよいところ、よくないところ」

5つのグループに分かれ、「砂川のよいところ」「砂川がよくないところ」について意見を出し合い、よいところをどう伸ばすか、よくないところをどう変えていくかを考え、最後は「こんな砂川にしたい」としてまとめました。



●3日目 8月9日(金)

発表してみよう「将来の砂川について」

2日目に各グループで話し合った内容について発表し、未来の砂川がどんなまちになってほしいかについてみんなで考えました。

発表後は、「将来の砂川について」と題して、これからの砂川に対するそれぞれの思いを作文に書きました。



★各グループで出た意見の一部をご紹介します

スイーツガールズ

砂川のよいところ

- ◇おいしいスイーツがたくさんある
- ◇公園など子どもたちが遊べる場所が多くある
- ◇自然がたくさんある

▼どう伸ばすか▼

- ◆新しい種類のお菓子を作る
- ◆公園の遊具を増やし、帰宅が遅くならないように時計を設置する
- ◆木や苗を植える活動をする

こんな砂川にしたい!

・みんなで楽しく元気に過ごせる砂川 ・安全できれいな砂川



砂川がよくないところ

- ◇歩道や道路にデコボコ道が多い
- ◇横断歩道が通学路などないところがある
- ◇空いている施設や団地が多い

▼どう変えるか▼

- ◆定期的に道路が壊れている所がないか点検する
- ◆通学路などに横断歩道を増やす
- ◆空いている場所はきれいに整備したり、違う建物に作り変える

チーム砂高

砂川のよいところ

- ◇砂川高校への支援が充実している
- ◇農作物が豊かで、地産地消ができる
- ◇病院やその他施設との連携ができています

▼どう伸ばすか▼

- ◆進学・就職のイメージをよくする
- ◆農業の後継者不足の対策をする
- ◆お互いに負担をかけないようにバランスよく連携していく

こんな砂川にしたい!

市民のつながりを深め一人一人が住みやすい環境をつくるまちにしたい



砂川がよくないところ

- ◇新しい施設のPRが弱い
- ◇ごみや不法投棄が多い
- ◇施設が多いのはいいけどどこに行くにも遠い

▼どう変えるか▼

- ◆あらゆる発信媒体を使いPRする
- ◆監視カメラをつける
- ◆バスを巡回させるなどして施設の利用促進を図る

3班

砂川のよいところ

- ◇緑が多く、自然とふれあえる
- ◇おいしい食べ物が多い
- ◇お年寄りのことを考えた施設が多い

▼どう伸ばすか▼

- ◆花を増やして見栄えを良くする
- ◆お店のものを食べてもらう機会を増やす
- ◆お年寄りが暮らしやすいように、スロープや手すり、エレベーターなどを設置する

こんな砂川にしたい!

きれいで、楽しく、にぎやかなまちにしたい!



砂川がよくないところ

- ◇ポイ捨てが多い
- ◇子どもが減っている
- ◇事故が多い

▼どう変えるか▼

- ◆ごみ拾いの機会を増やす
- ◆いろいろな人がもっと来てもらえるように、きれいで楽しいまちにする
- ◆大人も交えて、交通安全教室のようなものを開く

チームスイーツ



砂川のよいところ

- ◇お菓子屋が多い
- ◇ラブリバーなどイベントが多い
- ◇防災の集いなどといったイベントを通じて災害に備えている

▼どう伸ばすか▼

- ◆テレビやタレントの宣伝効果が大きいので、いろんな有名人にPRしてもらう
- ◆ラブリバーやお祭りなどのイベントで交流が生まれることから、今後もそのようなイベントを続ける
- ◆良いところはそのまま続けていく

砂川がよくないところ

- ◇除雪がされていない
- ◇閉店したままのお店やシャッターが閉まったままのお店が目立つ
- ◇人口が減ってきている

▼どう変えるか▼

- ◆草が伸びてきたり除雪が追いついていないときは、地域の人が協力して草刈りや除雪を助け合う
- ◆空き店舗を利用したシャッターアートなど、活用方法を地域で考える
- ◆他市町村の人が「砂川市に住みたい」と思うようなまちづくりをする

こんな砂川にしたい!

明るく安心できてにぎやかでお店が栄えているまち

チーム SUNAGAWA



砂川のよいところ

- ◇自然とふれあえる場所が多い
- ◇大きな病院があるから近くの市町の人たちにも役立つ
- ◇介護施設が多い

▼どう伸ばすか▼

- ◆より自然を感じられるような行事を増やしてほしい
- ◆病院はもっと設備を充実させる
- ◆介護施設の数が多いけど、まだ入居できていない人もいるので受け付ける人数を増やしてほしい

砂川がよくないところ

- ◇ごみが多い
- ◇学校が終わって休日に遊ぶところが少ない
- ◇電柱などに虫が多く集まっている

▼どう変えるか▼

- ◆月に1度のペースで小中高生、市民で公園の落書きを消したり、ごみ拾いなどをする機会を作してほしい
- ◆小さい子だけではなく、中高生も楽しめる遊び場を作してほしい
- ◆虫が集まらないように電気をLED化する

こんな砂川にしたい!

・ごみがなくて自然が豊かなまち ・まちの魅力をもっとPRしていくまち



総合計画審議会
会長 其田 勝則

ほとんどのグループで環境美化やボランティアについて話題にあがっており、優しくて安心できるきれいなまちを皆さんが望んでいることがわかりました。皆さんが住みたいと思うまちにしたいので、これからもいろんな意見を聞きたいです。第7期総合計画は10年かけて砂川をどういうまちにしていきたいかという計画ですが、10年後は皆さんが主人公の時代。こんなまちにしたいという、皆さんの意見を少しでもくみ取れるように大人たちも一生懸命考えていきたいと思っています。

小中高生の目線から砂川市のよいところ、よくないところについて意見を出していただきましたが、大人の目線とは違った意見がたくさんありました。初めはどのグループも緊張のせいか、なかなか意見が出ない様子でしたが、意見が少しずつ出るにつれ、議論が深まっていくのが印象的でした。

参加してくださった皆さん、ありがとうございました。10年後の主役である皆さんからいただいた砂川への思いを、これからの取り組みに生かしていきます。

問企画調整係TEL 54-2121